



令和2年6月22日

各 位

会社名 株式会社ウェッジホールディングス
代表者名 代表取締役社長兼CEO 此下 竜矢
(コード2388 東証JASDAQ市場)
問合せ先 開示担当 小竹 康博
(TEL 03-6225-2207)

潤沢なキャッシュフロー活用、GLは転換社債を返済完了 さらなる事業拡大を目指す。

Group Lease PCLはCreation Investment Sri Lanka LLCに対する転換社債を完済したことのお知らせを公表いたしました。当該リリースの内容を日本語訳にてお知らせいたします。

(以下、GLのプレスリリース翻訳)

潤沢なキャッシュフローによる手元資金32億タイバーツを活用し、Group Lease Public Company Limited (GL)はCreation Investment Companyに対し、7億タイバーツ相当の転換社債を返済完了致しました。今後、GLは国内外のさらなる事業拡大を実施して行きます。GLの関連会社であるThanabanのMotorcycle for Cashプロジェクトは数々事業の中の一つの重要なプロジェクトとなります。GLは今後のマーケットにおける成長を確信しています。

「2020年6月19日金曜日、Group LeaseはCreation Investmentsに対する転換社債(DB)を返済完了致しました。本年、Group LeaseとCreationの双方が合意し返済期日を2020年3月30日付から2020年9月への変更を決定しました。これにより、Group Leaseが事業を展開している各国の経済に影響を与え、法的手続きや判決の遅延の原因にもなったCovid-19の影響が拡大中にも、Group Leaseはキャッシュフローを柔軟に管理することが可能になりました。このようにCovid-19の様々な影響を受けている中、当社は返済期日を繰り上げ、Creation Investmentsに全額返済いたしました。

当社の重要なパートナーであるCreation Investmentsによる、これまでの力添え及び柔軟な対策に対し深く感謝しております。双方は長年の信頼関係を築き上げ、厳しい状況でも共に乗り越え、支え合うパートナーでいられることは当社にとって非常に心強いことと考えております。昨年を通じて現時点までに、当社はThai Bond及びCreation Investmentsに対し社債返済することができました。」と、Group Lease Public Company LimitedのAlain Dufes CFOは述べました。

「Covid-19 が世界経済に影響している中、当社は事業の全ての活動を継続しています。2018 年から 2019 年にかけて、保守的な事業戦略を実施してきたおかげで、現在、雇用を保ち、解雇や事業縮小等の見通しありません。実施してきた費用削減や事業規模見直し等のおかげで、Group Lease は Covid-19 による不況を耐え、世界経済が最も厳しい現状から復活しはじめる際、当社は有利に成長軌道に乗ることができる力があると確信しております。

この 2 年間は当社にとって厳しい試練に立ち向かう時期でありながら、成長の 2 年間ともなります。より集中的、鍛錬的且つ柔軟的な組織になるための挑戦が貴重な経験になり、当社が Covid-19 を乗り越える土台となり、今後当社の挑戦と成長に繋がります。

今後、当社は国内外の事業拡大を進めてまいります。代表的のものの一つは Thanaban Co., Ltd., (Group Lease の関連会社) による「Car and Motorcycle for cash」の事業となります。本事業は、厳しい現状を乗り越えるため、至急に現金を必要とする客層を対象とした低金利・高融資限度額・短審査時間で自動車やバイクを担保に融資する事業です」と、Group Lease Public Company Limited の此下竜矢 CEO は述べました。

以 上